

# 令和7年度 島根県立農林大学校林業科学生募集

◆募集人員及び修業年限

| 修業年限 | 募集人員 |
|------|------|
| 2年   | 20人  |



詳しくは  
農林大学校のHPを  
ご覧下さい。

◆入学試験の区分等

| 試験区分     | 願書受付  | 試験日   | 合格発表  |
|----------|---|---|---|
| 学校長推薦入試  | R6年9月25日(水)~10月9日(水)  | 10月30日(水)                                     | 11月20日(水)                                     |
| 一般入試     | 前期<br>R6年12月20日(金)~R7年1月10日(金)  | 1月28日(火)                                      | 2月14日(金)                                      |
|          | 後期<br>R7年2月17日(月)~3月3日(月)   | 3月14日(金)                                      | 3月19日(水)                                      |
| 地域推薦入試 ※ | 第1回:R6年9月25日(水)~10月9日(水)<br>第2回:R6年12月20日(金)~R7年1月10日(金)<br>第3回:R7年2月17日(月)~3月3日(月) | 第1回:10月30日(水)<br>第2回:1月28日(火)<br>第3回:3月14日(金) | 第1回:11月20日(水)<br>第2回:2月14日(金)<br>第3回:3月19日(水) |
| 試験場所     | 島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町 970-1)   |   |   |

※印：農業再生協議会・林業認定事業者・流域林業活性化センターの推薦

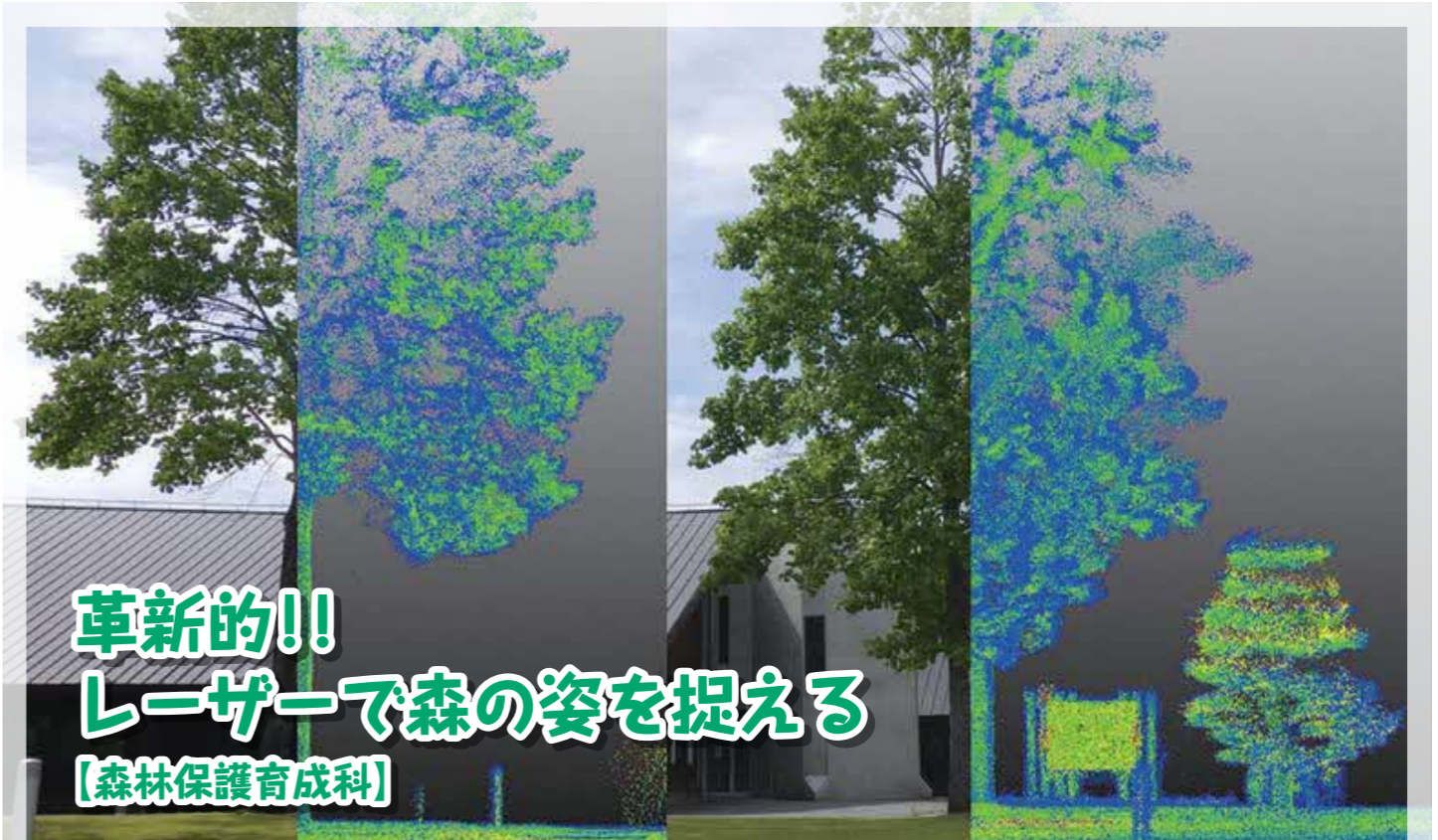
## オープンキャンパス

日時 令和6年7月24日(水)、  
27日(土)、31日(水)

場所 島根県立農林大学校 飯南キャンパス  
(飯南町上来島1207)



研究の森から中山間地域を応援します



革新的!!  
レーザーで森の姿を捉える  
【森林保護育成科】



コシアブラ実生苗が  
作れるようになりました!  
【きのこ・特用林産科】

chu san kan 2024  
**中山間フェア**  
in い〜なん

知ってナルホド!  
中山間地域の  
ヒト・コト・モノ

開催日 2024.9.28(土) 10:00~15:00  
ところ 島根県中山間地域研究センター  
(飯南町上来島1207)

基調講演  
「鳥獣対策から  
始まる地域づくり」  
～間違った農村伝説を信じていませんか?  
地域で取り組む正しい鳥獣対策～  
講師：江口 祐輔 氏  
・麻布大学フィールドワーク  
センター長  
・おおちくじら  
研究所長

イラスト：  
かげやままき

# 革新的!! レーザーで森の姿を捉える

## 森林資源調査：人の手頼りの果てしない作業

「森林資源調査」では、森林内の各木の大きさ、樹種、曲がりなどの形質を調査し、利用可能な木質資源の総量を把握します。これにより、森林を計画的に管理することが可能となります。しかし、従来の調査方法では茂みをかき分け、長時間をかけて人の手で直接計測を行う必要があり非常に困難な作業です。また、有効な計測のためにはある程度の経験が必要であるという課題もあります。



手計測の様子

## 森を駆けるレーザーの光：人力作業からの解放

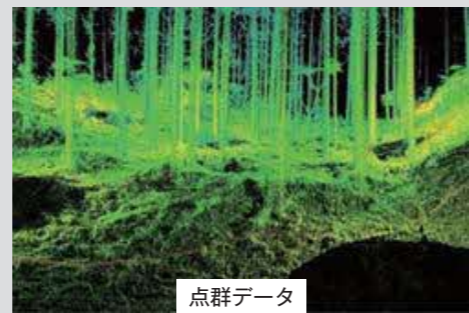
技術の進歩により、人の手作業ではなく赤外線などを活用したレーザー技術（LiDAR）を利用して木の大きさを計測することが可能となり、現在では森林資源調査の効率が大幅に向上しています。森林内でレーザー計測器を使用するものを「地上型」と呼びますが、数年前までは数百万円と高価でした。しかし、現在では数十万円程度の機器も登場しています。さらに、市販されているLiDAR装置が搭載されたスマートフォンでも計測が可能となり、誰でもより手軽に利用できるようになりました。レーザー計測を行うと、無数の点から成る森林空間の3次元データ、いわゆる「点群データ」を得ることができます。点群データからは各木の大きさがわかるだけでなく、形状を捉えることも可能であり、曲がりなど外観上の質についても評価できます。これにより、森林の状態をより直感的に理解することが可能となります。また、誰が計測しても同じような結果になるため、データの均質性の担保にもなります。



地上型レーザー



LiDAR 装置を搭載したスマートフォン



点群データ

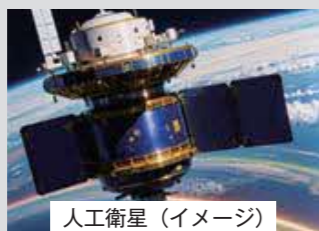
## 空から！宇宙から!! 森林を測る

大規模に森林を所有する経営者や地方自治体などは、広範囲の森林を調査する必要があります。そのようなニーズに応えるため、航空機やドローンを使用した空中からのレーザー計測技術も開発され、実用化され始めています。さらに、人工衛星を活用した宇宙からのレーザー計測についても研究されており、これらの技術の進歩はより効率的な森林資源管理に寄与することが期待されています。

レーザー計測は、森林管理の未来を明るく照らす存在となるでしょう！



無人航空機型レーザー



人工衛星（イメージ）

## 次世代型林業への挑戦

～先進技術の試験的導入と見えてきた課題～

中山間地域研究センターでは、先進技術（機器）を活用した林業の省力化・低コスト化について、運用事例を分析し使用する際の課題や注意点をまとめた文書「先進技術の導入による現場省力化に向けて～省力化技術実証事例集～」を作成しました。この中には、地上型や無人航空機型のレーザー計測器を使用した事例も含まれています。各機器の特性が異なるため、使用目的や対象となる森林の状況に応じて適切な機器を選択する必要があります。詳細は、下記のQRコードをスキャンしてアクセスしてください。

先進技術の導入による  
現場省力化に向けて  
～省力化技術実証事例集～



本文（概要）



別冊（詳細）

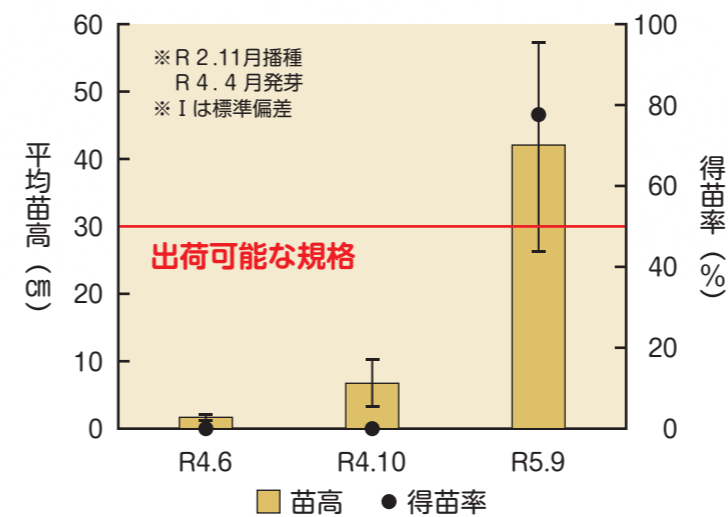
# コシアブラ実生苗が作れるようになりました!

島根県では「ばかのき」とも呼ばれているコシアブラは、春には山菜として新芽が食されています。コシアブラはウコギ科に属する樹木で、同じ科のタラノキよりアクが少なく食べやすく美味しいと評判です。

タラノキは既に栽培をされていますが、コシアブラは苗木づくりの段階で失敗が多く、この課題解決が待ち望まれています。この度、当センターでは、高い得苗率を期待できる実生苗づくりの条件を見つけることができました。



苗木



発芽から2年目までの平均苗高と得苗率

## コシアブラ実生苗の説明

- ・実生苗とは種子から作った苗のこと。
- ・秋に播種すると発芽は翌々年の春。
- ・2年生実生苗で植栽できる大きさに育成させるのは難しいとされている。

## 今回の研究によって判明したこと

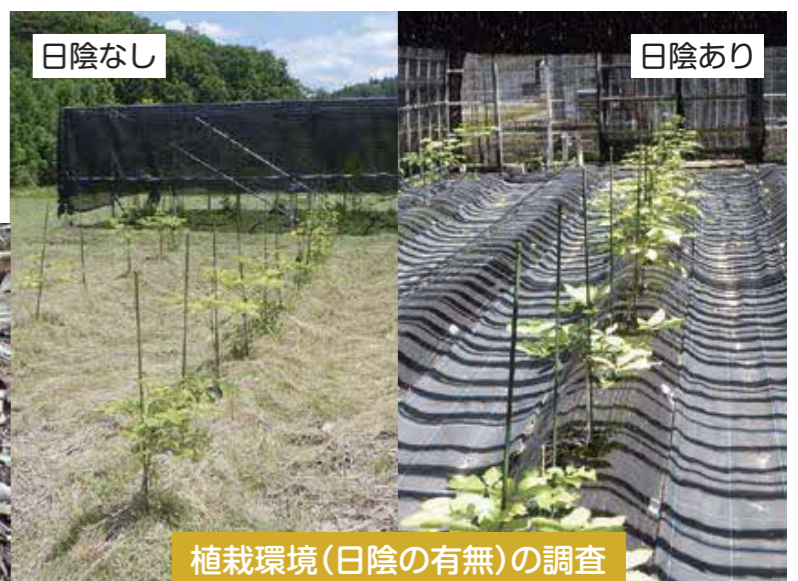
- ・ロングポットを用いると良い(写真右上)。
- ・元肥は0.5~2.0g/150mlが良い。
- ・播種してから3年後に植栽できる大きさの苗木が得られた。
- ・得苗の基準を苗高30cm以上とした場合、得苗率は77.5%であった。

R2年度から苗づくりに着手し、R5年度に得られた苗木で植栽試験を開始しています(写真右下)。本年度も引き続きより最適な実生苗を育てる条件を見つけつつ、最適な植栽場所や新芽が取れる枝を増やし収穫量を増加させる管理方法を研究しています。今年度末を目標に「コシアブラ育苗の手引き(仮称)」を作成し、島根県HPで公表したいと考えています。



収穫時期のコシアブラ  
新芽(頂芽)

収穫したコシアブラの新芽



日陰なし

日陰あり

植栽環境(日陰の有無)の調査